

役員立候補者等 公示

立候補役員名	全道理事						
(ふりがな) 氏名	ひがしむら ともゆき 東村 智之	性別	(男) 女	生年月日	西暦 1967年 1月14日	年齢	51歳
勤務先名	社会福祉法人慧誠会 多機能ホームいなほ						
会員番号	32523	市町村	帯広市				
主な活動歴	<p>○大学卒業後、物流関係の業界誌、医療・福祉関係の月刊誌の編集・記者</p> <p>○平成9年社会福祉法人慧誠会に入職、デイ・居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・特養等に勤務</p> <p>○帯広市介護認定審査会委員2回。芽室町介護認定審査会委員1回。現在、帯広市市民提案型協働のまちづくり支援事業審査選考委員</p> <p>○平成21年～26年まで3期6年、北海道社会福祉士会理事(生涯研修委員会担当)。現在の基礎研修に移行する前後の期間、担当理事としてその準備、体制作りに関わる</p> <p>○平成28年～北海道社会福祉士会十勝地区支部支部長。現在に至る</p>						
立候補理由・抱負	<p>十勝地区支部の支部長を拝命し3年を終えようとしています。この間地区支部の会員の声や地域・社会の要請を踏まえながら、「司法連携委員会」の創設等の組織体制の改編、理事時代にその準備に関わり想いを込めてスタートさせた「基礎研修Ⅰ～Ⅲ」の十勝地区支部開催、社会福祉士を目指す人を支える「受験生支援」、他士業からの要請で参画しはじめた「10士業との合同相談会の開催」等新たな事業に、仲間の力を借りながら取り組んでまいりました。</p> <p>そんな最中、地区支部会計を担う会員による会費の横領という不祥事が判明。全道各地で真摯に活動する会員の皆様にも、大変なご迷惑をおかけしてしまいました。人間が当たり前に生きざる難しさ、専門職としての倫理・価値を根幹に据え活動する重要性…を痛感いたしました。</p> <p>それでも、私たち社会福祉士には今、地域共生社会の実現に向けたソーシャルワークの機能の発揮、分野を超えて地域生活課題について総合的に相談を応じ、関係機関と連絡調整を行う機能の発揮…等で、国レベルで大きな期待が寄せられております。</p> <p>以上の経過や情勢を踏まえて、私が理事として取り組んでみたいことは以下の3点です</p> <p>①地区支部がより、地域の状況や会員のニーズを踏まえ、独自性をもって活動出来る体制作り(予算配分の見直しや地区支部活動に対する支援機能の充実等)</p> <p>②社会の期待に応えられる、倫理と価値を根底に据えた人材を育成する体制作り</p> <p>③基礎研修Ⅰ～Ⅲの運営体制の一層の整備</p>						
推薦者-①	清野 光彦	会員番号	1419				
推薦理由	<p>東村さんは、現在十勝地区支部の支部長を務めております。過去には道理事を3期務めておられます。道理事在任中は主に生涯研修のシステム化に尽力され、現在も日本のICT関連委員会に所属してこの北海道のような情報過疎の中で会員にどのような情報還元が可能か奮闘していただけている頼もしい存在でもあります。おそらくは、再立候補に際し、生涯研修制度の基礎研修システムの北海道定着が最大の課題と捉えているのではないかと思います。また、前年には、十勝地区支部から本会初の不祥事案件を出してしまいました。この件をふまえ、こういった事が再び起きないようなシステムを構築するためにも、こういう不祥事を経験し、専門職としての倫理綱領を再確認させられた人の理事立候補は貴重であると思います。私はこの2点において東村さんを理事候補として推薦したいと思います。</p>						
推薦者-②	杉野 全由	会員番号	3961				
推薦理由	<p>北海道社会福祉士会十勝地区支部は、2000年7月に約50名の会員でスタートしました。その支部も、多くの仲間を迎え、現在約180名の会員で構成されています。東村さんは、その中で、支部長として活躍しています。様々な課題に立ち向かいながら「つなぐ・ささえる・まもる・つくる・かえる」をテーマに顔の見える社会福祉士としての活動を多くの仲間と共に常に連携・協力をしながら実践してしています。その実践力とリーダーシップには目を見張るものがあり、北海道社会福祉士会の理事の経験もあり、会員の専門性の向上と組織の活性化に向け今後の活躍が期待されることから、北海道社会福祉士会の理事に推薦するものであります。</p>						
推薦者-③	鹿内 輔	会員番号	26991				
推薦理由	<p>東村さんは、現在十勝地区支部の支部長を2期お務め頂いております。支部委員会の再編や新たな事業展開等、この3年で十勝地区支部は大きな変化を遂げました。それらは東村さんの実践力・強力なリーダーシップの賜物です。特に受験生支援企画や基礎研修受講生グループでは、今後も会務を積極的に担って頂ける人材育成にも繋がった事、支部会員数の増加へ大きな要因となりました。今後、北海道社会福祉士会理事・地区支部長それぞれの経験を基に、会員の専門性向上・各地域の実情に合ったシステム構築等に大きな功績をあげられるものと確信しています。</p> <p>以上のことから、東村智之さんを理事に推薦いたします。</p>						